

単元名： 「秋がいっぱい」 (全○時間扱い中 第2時)	授業日時	令和3年11月5日(金)第3校時
	授業学級	2年1組
	授業会場	2年1組教室
	授業者	
指導者		

(1) 主眼（授業の手立てとねらい）

前時に外を歩き回って撮った秋の写真を、先生や友達に見てもらいたい子どもたちが、Jamboard を使って自分が撮った写真を紹介する場面で、先生の秋の写真について気になることを質問する活動を通して、写真を紹介する際に撮った場所、自分が感じたことなどを示すことの大切さに気づき、撮った写真を Jamboard を使って紹介することができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導入	1. 撮った写真を友達に紹介するという考えに出会う	「どんぐり/落ち葉/とんぼの写真撮った」 「見せたい」「教えたい」	「皆月曜日にたくさん秋の写真撮ったよね。友達にどんな写真撮ったか教えたくない？」と問いかける。 「今日は Jamboard を使って秋の写真を紹介してみよう」と本時の活動を示す	5
	【学習問題】 Jamboard を使って見つけた秋の写真を紹介しよう			
	【学習課題】 先生の秋の写真を見て気になることを質問しよう			
展開	2. 先生の秋の写真を見て気になることを問いかける	「これじゃ何を言いたいかわからない」「どこで撮ったの?」「どこらへんが秋なの?」 「学校で撮ったのは同じだけどどの辺りで撮ったのが違うから場所はある」 「題名つけたらいいんじゃない?」	写真だけ載せた Jamboard を提示する。 「これだけ見て先生が何を紹介したいのかわかるかな。この写真について気になることはないかな」と写真の紹介に必要なことを考えるように促す 「先生の家近くで撮ったんだよ。皆の写真を紹介するときにも場所は書いた方がいいかな」「雲の感じと山の紅葉が秋っぽいと思ったんだ」	5
	4. 秋の写真の紹介を Jamboard にまとめる	どの写真を紹介するか悩む。手を挙げて先生を呼ぶ前にスライドを見て解決しようとする。スライドを見て解決しようとするがわからなくなって手を挙げる。 感じたことをどのように伝えるか考え込み、書き込めない	Classroom から Jamboard に入るように促し、スライドを提示して必要な操作方を説明する。 写真を紹介するページの作成にとりかかるよう促す。 ※早く終わったら次の活動に移ってよいと伝える 書けない児童とは一緒に他の児童のページを見て参考にするように促す	15
	5. 友達の秋の写真紹介を見て回る	「撮るのが上手だなあ」「空は全然見てなかった」「赤いからじゃなくて落ちてるから秋だと思ったんだ」	「友達がどんな写真をどんな風に紹介しているのか見て回ろう」と促す。 子ども達のつぶやきからまとめ方を考える	15
終末	6. 先生のまとめを聞き、本時の学習を振り返る	耳を傾け、まとめの言葉と自分の学びを結びつける。自分が感想を言いたいとそわそわする。	「みんなどうやって感じたことを言葉にしようかなって悩みながら書いて、他の人の紹介を見て、こんな風に考えるんだ、って言ってたよね。それができたのが先生はすごいと思います。」	5
【評価（対象）】 事実や感じたことを交えて写真を紹介することができる（Jamboard）				